

行政書士法人 STパートナーズ

カードゲームでSDGsを学ぶ!



3月24日(火)、亀戸文化センター(カメラプラザ)において、当社主催によるSDGsカードゲーム(SDGs de 地方創生)体験会を開催しました。

コロナ禍による自粛要請のため、当初は開催を断念する方向でしたが、ぜひ開催してほしい、という参加予定者の方々からの強い要望にお応えする形で開催することになりました。マスクや消毒液を用意するなど、できる限りの予防対策を講じる努力もしました。

当日は計21名(一般参加15名、ファシリテーター2名、当社スタッフ4名)の参加があり、遠くは北海道からご参加くださった方もいらっしゃいました。

主催者側でありながら私自身、今回のカードゲームを体験するまでSDGsの考え方があまり分かっていませんでした。しかし、当社代表によるSDGsに関する説明や、カードゲームの体験を通して、理解を深めることができたと感じました。参加者の方々からも以下の様な意見を頂きました。

Aさん(30代・男性)

『SDGsという言葉は知っていましたが、どのような心構え、態度が現実に必要なのか腹落ちしました。何よりカードゲームとしても大変楽しかったです。』

Bさん(50代・男性)

『SDGsというコトバは理解していましたが、今回は体験的に理解できました。自分達の目標達成だけを考えているのはダメで、他チームの方々への協力も必要でした。実社会も協調・バランスは大切だと思います。良い学びになりました。』

Cさん(30代・女性)

『自分のチームの目標達成と地域の状態とのバランスを考えながらプロジェクトを実施することが大切だと実感し、プロジェクトを全体の方針決めや、地域の状態の良いタイミングで実行すればよかったと反省することも多かったです。また、他の民間チームや行政チームなど資金や人材を出し合っただけで実施したプロジェクトはリターンが大きいなど、実際の事業や社会の中でも同じだなと感じました。色々学びが多く、参加して本当に良かったです。』

会場の雰囲気から、参加者の皆様に非常に楽しんで頂けたと感じました。今後は一般の方々を対象としたオープン開催の他、民間企業での従業員教育や、各地方自治体においてカードゲームを開催できるように事業を進めていきたいと考えています。

SDGsの考えがもっと多くの皆様に広がるように努力して参ります。(谷内 実穂/スタッフ)



SDGs への取り組み vol.2



Case 1 Zoom をフル活用した在宅勤務 荒井 真理 / 行政書士

妊娠中で、体調に不安があるので在宅勤務をしています。上の子もいるため、日頃から短時間勤務をしており、その上、在宅勤務を希望するのはさらに迷惑をかけてしまうと迷いましたが、代表はじめ事務所スタッフに快く受入れてもらいました。

在宅勤務中は、電話やメールの他、Zoom を活用しています。育休に入る前に後任にスムーズに引き継ぎを行うことが今の課題です。仕事の内容上、パソコン画面で作業することが多いので、Zoom の画面共有機能が役に立っています。

とある日、大事な会議があり、久しぶりに出勤する予定でした。ところが、その前日の夜、コロナの感染拡大の大きな報道があり、代表自ら、「明日の会議、Zoom にしますか？」との連絡が。都外から電車通勤をする妊婦の私にとって、この状況での出勤は不安でいっぱいでしたので、

その言葉に甘えることにしました。

Zoom による会議は無事に終了。相手の顔も見ながら会話ができたので、まるで、私も事務所にいるような感覚で安心して進められました。

日頃から、在宅環境を整えてくれている事務所、そして育児 & 妊娠中の私を気にかけて言葉をかけてくれる事務所の皆に感謝しかありません。SDGs に取り組んでいる事務所は、働くママにとっても優しいです。

在宅勤務のおかげで、通勤時間がカットでき、労働時間が通勤していたころより長く取れるので、作業が中断されず効率よくできます。

また隙間時間に、ちょっとした子どもの世話や家事も進められるのも有り難いです。

感謝の気持ちは、仕事で成果をだして恩返ししたい!と日々、在宅勤務に励んでいます。

Case 2 時短と在宅勤務で仕事も育児も効率良く! 飯尾 さくら / スタッフ

会社を辞めてから10年とブランクがあり、小学校低学年の子供がいて下校時間も早いため、業種も思うように選べず、自宅で内職などをしていました。内職をしていた時は、昼間は子供と公園と一緒に出掛けたいので、夜寝かせてから作業のため寝不足になり、家庭の中が上手く回っていませんでした。

そんな中、自分の前職を生かした仕事ができると聞き、通勤距離もあったのですが、週に一、二日の時短勤務と在宅勤務が可能ということで入社しました。

時短勤務の日は子供が学校に登校している間に出勤でき、お仕事をしているのに却ってリフレッシュできています。在宅勤務の日は通勤時間も作業に当てることができ、会社のサーバーに直ぐに接続できるのでファイルのやり取りもタイムロスがなく効率的に作業できています。

その一方で、メールや電話だと微妙なニュアンスも分からずそのまま進めてしまったりして修正も多々ありました。

でも、Zoom を取り入れてからは、画面を共有しながら的確に指示がもらえますし、相手の表情も見て話せるので

事務所にいる感覚で質問もしやすくなり、作業効率も上がりました。

3月初め頃から新型コロナの影響で臨時休校や春休みのため長期間の在宅となってしまいましたが、Zoom でのやり取りで不安なくスムーズに仕事を進める事ができましたし、籠りがちな環境下、事務所の方と顔を見て話ができ気分転換にもなっています。子供も家で母親がパソコンで仕事をしている姿を目にするせいか、少し尊敬したような面持ちで、以前より勉強に励むようになった気がします。

